

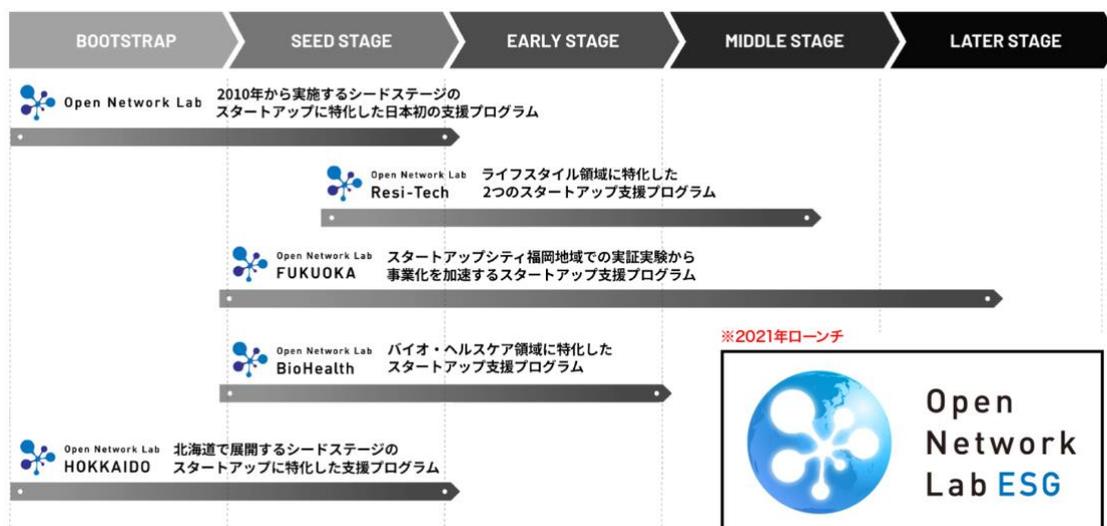
NEWS RELEASE

デジタルガレージ、ESG 分野のスタートアップに向けた
「Open Network Lab・ESG1号 “Earthshot ファンド”」を設立
～日本初のシードアクセラレーターと連携し、日本の社会課題の解決を加速～

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役兼 社長執行役員グループ CEO：林 郁 以下：DG）は、投資ファンド「Open Network Lab・ESG1号投資事業有限責任組合」（通称：Earthshot ファンド）を設立します。本ファンドは、2010年に設立した日本初のシードアクセラレーター「[Open Network Lab](#)」（以下：Onlab）と連携し、Onlabの参加（応募・採択）企業ならびに ESG 分野に関連する企業を中心に、今後将来性が見込まれる日本国内外のスタートアップへの投資と、投資実行後の成長性の高い投資先へのフォロー投資を行います。また、投資実行後は Onlab が有する多様な投資先支援のリソースおよびネットワークの活用により、投資先事業等の企業価値向上を全面的に支援します。「Earthshot ファンド」の運営は、DG の子会社で投資事業を展開する、株式会社 DG インキュベーションが行います。



Onlab は、2010年に日本初のシードアクセラレータープログラムとして設立以降、地域や領域に特化したオープンイノベーション型のプログラムを拡大してきており、のべ 30 回以上のプログラムを開催しました。これまで、IPO スタートアップやユニコーンを含む 150 社以上のスタートアップを輩出してきています。2021年には「Onlab ESG」をローンチし、北米や欧州と連携したグローバル視点で ESG 分野のスタートアップに投資・育成する体制を整え、ESG 分野への取り組みを強化しています。DG は今後、「Earthshot ファンド」を通じ、世界的な投資活動の潮流が ESG へと転換する中、大企業が行う取り組みに並行して世界的な変節点を作るソーシャル・アントレプレナーを支援します。本ファンドは、Onlab が有するシード・アーリーステージのスタートアップの投資・支援リソース及びノウハウと ESG 分野のスタートアップ・ネットワークを活用した投資活動を行います。



NEWS RELEASE

「Earthshot ファンド」は、Onlab の運営方針に賛同の上参画する、ESG 分野への投資に関心が高い不動産、金融、IT セクターなどの企業を中心に募集活動を継続していきます。

DG グループは、企業パーパス「持続可能な社会に向けた『新しいコンテキスト』をデザインし、テクノロジーで社会実装する」のもと、本ファンドを通じて次世代を担うシード・アーリーステージのスタートアップと、ESG 分野のイノベーションのエコシステムを構築し、持続可能な社会に向けた「新しいコンテキスト」の社会実装を推進します。

「Open Network Lab の立ち上げから 10 年が経過し、設立当時に比べ日本のスタートアップエコシステムは大きく進化しました。『Earthshot ファンド』は、地球規模で起きている大きな社会・技術・環境変化を視野に入れた投資活動を行う、グローバル規模での ESG への取り組みの流れに沿うものです。DG は、当ファンドを新時代のスタートアップエコシステムとして位置づけ、引き続き社会に貢献していきます。」（DG 代表取締役 兼 社長執行役員グループ CEO の林 郁）

■本ファンドの概要

ファンド名	Earthshot ファンド (名称：「Open Network Lab・ESG1 号投資事業有限責任組合」)
運営者	株式会社 DG インキュベーション (https://dgincubation.com/)
運用期間	10 年間
投資対象	Onlab の参加 (応募・採択) 企業ならびに ESG 分野に関連する企業を中心に、今後将来性が見込まれる日本国内外のスタートアップへの投資と、投資実行後の成長性の高い投資先へのフォロー投資